

令和 3 年度 第9号補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和3年 第3回 嬉野市議会臨時会提出

【様式1】

令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	未来技術社会実装事業				
総合計画による位置づけ			基本方針			自然と調和、快適住生活のまちづくり			政策分野			②自然と都市
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	新幹線・まちづくり課		予算書ページ	13	新規	継続	○	

1. 事業の目的・効果

内閣府が行う「未来技術社会実装事業」は、AI、IoTや自動運転、ドローン等の未来技術の実装による新しい地方創生を目指し、地方創生の観点から革新的で、先導性と横展開可能性等に優れた提案について、各種交付金、補助金等の支援に加え、社会実装に向けた現地支援体制を構築し、関係省庁による総合的な支援を受け事業を行っていく事業である。
 本事業へ今年度応募し、8月末に採択を受けたため地域の課題解決に向け今年度から事業を実施していく。

2. 事業内容

今年度公募し、採択を受けた事業提案をもとに、令和4年度の西九州新幹線嬉野温泉駅が開業を控えた中、コロナ禍における観光地としての課題を整理し、新たな交流拠点の誕生を契機に、AI、5Gを活用したまちづくりを推進していく。今後の事業実施に当たっては、昨年度行った事前調査業務での成果を基に事業を実施する。

3. 全体計画		事業期間 令和 2 年度 ~ 令和 3 年度		事業費(千円) 10,000	
実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業内容				未来技術社会実装計画に向けた調査等	嬉野市未来技術地域実装協議会運営支援
事業費(単位:千円)	補助率			4,500	5,500
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	ふるさと応援寄附金				
	地方創生臨時交付金			4,000	
一般財源			500	5,500	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
委託料	嬉野市未来技術地域実装協議会運営支援 (3回開催予定)		5,500
計			5,500

5. その他参考となる事項

- 未来技術社会実装事業 採択数
 - 平成30年度 14事業
 - 令和元年度 8事業
 - 令和2年度 12事業
 - 令和3年度 9事業(うち一つが嬉野市)

- その他
 - 令和2年度は、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を充当。
 - 令和3年度以降は、活用可能な各種交付金、補助金等の支援及び関係府省庁による総合的支援を受ける。

- 嬉野市未来技術地域実装協議会
 委員
- ・国土交通省
 - ・警察庁
 - ・総務省
 - ・文部科学省
 - ・佐賀県
 - ・嬉野市
 - ・市内関係団体

【様式1】 令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 04 衛生費	項 01 保健衛生費	目 04 予防費	事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業(体制確保事業)					
総合計画による位置づけ		基本方針 ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野		⑤健康・医療			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	健康づくり課	予算書ページ	14	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症を予防し重症化を防ぐため、新型コロナウイルスワクチンの接種に必要な体制を整備し、住民への追加接種(3回目接種)を行う。

2. 事業内容

- 新型コロナウイルスワクチンの接種を行うために必要な事務作業等:会計年度任用職員雇用
- ワクチンの管理・運搬に必要な業務:タクシーによる運搬、薬剤師による管理指導、ディープフリーザーによるワクチン保管
- 接種券発送:健康管理システム改修、接種券印刷・封入

3. 全体計画		事業期間	令和 2 年度	～ 令和 3 年度	事業費(千円)	84,990
実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
事業内容				新型コロナウイルスワクチン接種事業(体制確保事業)	新型コロナウイルスワクチン接種事業(体制確保事業)	
事業費(単位:千円)	補助率			66,286	18,704	
財源内訳						
国庫支出金	10/10			66,286	18,704	
県支出金						
市債						
ふるさと応援寄附金						
その他						
一般財源						

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
報酬	会計年度任用職員(3人、2ヶ月分) 【今回追加補正】	988	1,883
	会計年度任用職員 156,851円×3人×4ヶ月		
職員手当等	職員時間外手当 【今回追加補正】	1,000	2,335
	職員時間外手当、会計年度任用職員期末手当		
共済費	会計年度任用職員(3人、2ヶ月分) 【今回追加補正】	171	370
	会計年度任用職員 社会保険料、雇用保険料		
需用費	(消耗品費) 用紙・インク代 【今回追加補正】	274	206
	用紙・インク代等		
	(光熱水費) 超低温冷凍庫電気代 【今回追加補正】	9	17
	超低温冷凍庫電気代		
役務費	(通信運搬費) 接種券郵送料 【今回追加補正】	9	2,256
	接種券郵送料 24,000通(12歳以上+再発行)×94円		
	(手数料) 【今回追加補正】		4,354
	国保連合会への審査支払手数料(市内@84円、市外@262円)		
委託料	ワクチン配送、薬剤師管理 【今回追加補正】	386	4,446
	健康管理システム改修費:1,663,200円、接種券印刷・封入:2,000,000円		
	ワクチン配送:662,400円、薬剤師管理:120,000円		
	計	18,704	

5. その他参考となる事項

役務費:(1)通信運搬費:発送郵便料24,000通×94円=2,256,000円
(2)手数料:国保連手数料2回目残1,941,192円+3回目2,412,500円=4,353,692円
委託料:接種券印刷等2,000,000円、システム改修費1,663,200円、ワクチン配送料662,400円、
薬剤師管理120,000円

9月補正事業費	2,837千円
11月補正事業費	15,867千円
(補正財源内訳)	国庫支出金 15,867千円
補正後事業費	18,704千円

【様式1】

令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	事業名	災害等廃棄物処理事業				
総合計画による位置づけ			基本方針			自然と調和、快適住生活のまちづくり			政策分野			④ごみ・環境保全
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	環境下水道課		予算書ページ	15	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

令和3年8月豪雨災害により被害を受けた全壊家屋等で、生活環境保全上支障のある家屋等を、自らの費用負担によって解体撤去又は処分等を行なった者に対し、補助金を交付し、被災者の生活再建支援を図るもの。

2. 事業内容

令和3年8月豪雨被災家屋等の災害廃棄物処理(被災家屋等の解体・分別・撤去・処分)

3. 全体計画	事業期間	令和 3 年度	～	令和 3 年度	事業費(千円)	16,000
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容					災害等廃棄物処理事業	
事業費(単位:千円)	補助率					16,000
財源内訳	国庫支出金	1/2				8,000
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						8,000

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内 容	補助 単独	
	【今回新規補正分】	
負担金, 補助及び交付金	災害等廃棄物処理事業	16,000
	計	16,000

5. その他参考となる事項

【令和3年8月豪雨被災家屋等自主解体撤去費補助事業】

○環境省補助事業 : 災害等廃棄物処理事業

(住居及び物置) 3棟 511.18㎡
 ・木造併用住宅及び簡易付属家
 ・農家住宅及び付属家
 ・木造草葺平屋建

【様式1】

令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業			
総合計画による位置づけ		基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	①農業			
実施主体	その他	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課	予算書ページ	16	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

令和3年8月豪雨により茶園より流出した肥料農薬等を補助することにより農業者の早期の営農再開と経営の安定を図る。

2. 事業内容

令和3年8月豪雨で被害を受けた茶園への肥料農薬等への県補助が創設されたことに伴い市の上乗せ補助を行う。

3. 全体計画	事業期間	令和 3 年度	～	令和 3 年度	事業費(千円)	49,600
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容					営農再開・草勢樹勢回復等被害対策事業	
事業費(単位:千円)	補助率					49,600
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	1/3				24,800
	市債					
	ふるさと応援寄附金					4,500
	その他					
一般財源						20,300

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)		
内	容	補助	単独
負担金,補助及び交付金	【今回追加補正】		
	県費補助分74,400,000円×1/3	24,800	
	市単独分74,400,000円×1/3	24,800	
	計	49,600	

5. その他参考となる事項

補助上限額:31,000円/10a
 令和3年8月豪雨災害に係る対象茶園面積:24,000a
 補助率:県1/3、市1/3
 事業実施主体:佐賀県農業協同組合
 総事業費:24,000a×31,000円/10a=74,400,000円
 内訳
 県費補助分74,400,000円×1/3=24,800,000円
 市単独分74,400,000円×1/3=24,800,000円
 自己負担74,400,000円×1/3=24,800,000円

【様式1】

令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	経営体育成支援事業			
総合計画による位置づけ		基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	①農業			
実施主体	その他	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課		予算書ページ	16	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

令和3年8月豪雨により被災した防霜ファン復旧に係る経費を補助することにより農業者の早期の営農再開と経営の安定を図る。

2. 事業内容

令和3年8月豪雨により被災した防霜ファン復旧に係る経費への県補助が創設されたことに伴い市の上乗せ補助を行う。

3. 全体計画	事業期間	令和 3 年度	～	令和 3 年度	事業費(千円)	1,200
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容					経営体育成支援事業	
事業費(単位:千円)	補助率					1,200
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	3/10				900
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						300

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	補助	単独
負担金,補助及び交付金【今回追加補正】		
県費補助分 $3,000,000 \times 3/10$	900	
市単独分 $3,000,000 \times 1/10$	300	
計	1,200	

5. その他参考となる事項

防霜ファン復旧見込額:1,000,000円/1基
 豪雨災害に係る防霜ファン復旧見込件数:3基
 補助率:県3/10、市1/10
 事業実施主体:佐賀県農業協同組合
 総事業費:1,000,000円×3基=3,000,000円
 内訳
 県費補助分 $3,000,000 \times 3/10 = 900,000$ 円
 市単独分 $3,000,000 \times 1/10 = 300,000$ 円
 自己負担 $3,000,000 \times 6/10 = 1,800,000$ 円

【様式1】

令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	事業名	新型コロナウイルス感染症緊急対策事業(嬉野サポート事業)			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	③商工業			
実施主体	個人・事業者	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課		予算書ページ	18	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受けながらも経営を継続し、終息後の反転攻勢に向けて自ら創意工夫を持って新たな取り組みを行う市内各団体や、中小事業者等に対する緊急支援を実施する場合、その経費を補助することにより、市内経済の活性化を図る。

2. 事業内容

嬉野市商工会が、市内に事業所を有する中小事業者等が、地域振興、経済対策として自ら創意工夫を持った取り組みを実施する場合、その経費を補助する。
補助率:100%以内 補助上限額:30万円

3. 全体計画	事業期間	令和 3 年度	～	令和 3 年度	事業費(千円)	30,500
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容					事業者に対する緊急支援	
事業費(単位:千円)	補助率					30,500
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	地方創生臨時交付金					29,919
一般財源						581

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	容	補助 単独
補助金		30,500
	計	30,500

5. その他参考となる事項

[要件]

「嬉野市NEW ENJOY STYLE宣言」を行い、感染防止策を講じている者

[積算根拠]

事業費 100事業者 × 300,000円 = 30,000,000 円
 事務費 (郵送料・振込手数料等) 500,000 円
 30,500,000 円

【様式1】

令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	11災害復旧費	項	1農林水産施設災害復旧費	目	1現年農林水産施設災害復旧費	事業名	現年農地・施設災害復旧事業				
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	農林整備課		予算書ページ	19	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

災害復旧事業の早期復旧を図り、農業経営の安定に寄与する。

2. 事業内容

8月豪雨により被災した農地・農業用施設の災害復旧にかかる測量設計及び工事を行う。

3. 全体計画	事業期間	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施年度	事業費(千円)	641,333			
事業内容		農地・施設災害復旧事業	農地・施設災害復旧事業	農地・施設災害復旧事業	農地・施設災害復旧事業
事業費(単位:千円)	補助率	32,293	104,765	27,907	476,368
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	50%・65%	13,233	85,124	18,911
	市債	90%		1,500	100
	ふるさと応援寄附金				
	その他(分担金)			2,685	223
一般財源		19,060	15,456	8,673	148,863

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	補助	単独
報酬		1
旅費		65
需用費		226
		343
		50
委託料		46,000
		40,000
工事請負費	10,000	300
		317,541
		61,842
計	327,541	148,827

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	11,485 千円
8月専決補正事業費	45,157 千円
11月臨時補正	419,726 千円
財源内訳	
県支出金	174,578 千円
市債	78,900 千円
分担金	64,102 千円
一般財源	102,146 千円
補正後事業費	476,368 千円

【様式1】

令和3年度 第9号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	11災害復旧費	項	1農林水産施設災害復旧費	目	1現年農林水産施設災害復旧費	事業名	現年林道災害復旧事業				
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	②林業			
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	農林整備課		予算書ページ	19	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

暴風雨・洪水等の自然現象による林道災害について、災害復旧事業により被災箇所の復旧を行い、通行の安全確保や林業経営の安定に寄与する。

2. 事業内容

8月豪雨により被災した林道の災害復旧にかかる**工事**を行う。

3. 全体計画		事業期間		事業費(千円)			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容		林道災害復旧事業	林道災害復旧事業	林道災害復旧事業	林道災害復旧事業		
事業費(単位:千円)		51,408	12,812	20,174	224,543		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1/2	30,990	5,085	5,321	77,066	
	市債	90%	3,600	500	3,100	70,800	
	ふるさと応援寄附金						
	その他						
一般財源		16,818	7,227	11,753	76,677		

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
需用費	消耗品費(林道)通行止め看板等		227
	【今回追加補正】消耗品費(林道)測量関係用具等		316
委託料	測量設計業務(林道17箇所)		32,500
	崩土等除去業務(林道33箇所)		14,700
工事請負費	林道災害復旧	1,000	
	【今回追加補正】林道11路線(18箇所21工区)	154,800	21,000
計		155,800	68,743

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	2,500 千円
6月補正事業費	1,000 千円
8月専決補正事業費	44,927 千円
11月臨時補正	176,116 千円
財源内訳	
県支出金	77,066 千円
市債	70,400 千円
一般財源	29,150 千円
補正後事業費	224,543 千円

